

地方CR活動

宮城県協会

宮城県内 15 か所の保育園等に絵本を寄贈しました

宮城県協会（会長：芳竹秀明 住友生命仙台支社長）は、会員会社の職員からいただいた募金の一部を財源として、県内 15 か所の保育園等に絵本 213 冊（約 30 万円相当）を寄贈しました。

この取組みは、東日本大震災復興支援として沿岸部の被災地保育園等を中心に 2012 年度より開始したのですが、現在は県内全域を対象とした子育て支援の一環として継続し、今回で 14 回目の寄贈となりました。

本年度は、9月2日から9月26日にかけて、協会役員と事務局長が保育園等を訪問しお届けしました。園児からは、「なかよくたいせつによみます」と感謝の言葉をいただきました。

当協会は、子育て支援の活動の一環として絵本寄贈を継続し取り組んでいきます。

